

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第82号	
事故等種類	衝突（灯浮標）	
発生日時	平成21年1月31日 00時46分ごろ	
発生場所	茨城県大洗港 （概位 北緯36°18.1′ 東経140°34.5′）	
事故等調査の経過	平成21年4月10日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	旅客船 さんふらわあ だいせつ、11,401トン	
船舶番号、船舶所有者等	136432、A&A株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、一級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	右舷側船尾外板に擦過傷、プロペラ曲損 灯浮標 浮体に損傷、係留用チェーン切断	
事故等の経過	本船は、21人が乗り組み、船首約5.75m、船尾約6.01mの喫水で、発達した低気圧の影響で北北東風が吹く状況下、大洗港に入航した。 本船は、南防波堤と西防波堤との中間（以下「防波堤入口」という。）に向けて航行中、沖防波堤を通過後、港内速力に減速して左舷船尾からタグラインをとり、南防波堤南端を右舷に見て通過するころ、折からの突風を受けて急速に左舷側に圧流され、平成21年1月31日00時46分ごろ、防波堤入口の西防波堤寄りに設置された灯浮標に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 雨、風向 北北東、風速 約10m/sを超え、約18m/sの突風を伴っていた。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、防波堤入口に向けて航行中、タグラインをとる目的で減速したとき、風圧流を考慮した針路としていなかったため、北北東からの突風を受けて灯浮標が設置されている左舷側に圧流された可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が大洗港を航行中、発達した低気圧の影響で北北東風が吹く状況下、風圧流を考慮した針路としていなかったため、北北東からの突風を受けて圧流され、灯浮標に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	